

和歌山ろうさい病院広報誌

# わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

## 謹賀新年

和歌山ろうさい病院

病院長 南條 輝志男



### — 「転禍為福 (禍を転じて福と為す)」の年に！ —

令和3年・辛丑(かのと・うし)の年頭に当たり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

昨年はクルーズ船・ダイヤモンドプリンセス号での新型コロナウイルスの集団感染に始まり、コロナ禍での三密回避やソーシャルディスタンス、不要不急の外出自粛などの新生活習慣が求められ、東京五輪・パラリンピックの延期や安倍長期政権から菅政権への交代劇、そして米国ではトランプ大統領の失脚等々、世界中がコロナ禍による出口の見えない政治的・経済的な大混乱に陥っていますが、皆様におかれましては如何な一年でしたでしょうか？

和歌山ろうさい病院では地域の皆様の信頼を裏切らないブランド病院であり続けるべく、スタッフ一同が一丸となって最善のチーム力を発揮して「コロナから逃げない病院」として頑張りました。県内ではいち早くコロナ患者様受入れのためのゾーニングや十分な防護グッズの確保に努め、他の患者様や職員を護るために自院でのPCR検査を県内で一番早く導入しました。また、全国的に「里帰り分娩お断り」の流れの中、当院では「里帰り分娩、お受けします」と妊婦の不安を少しでも取り除く様に心掛けました。これらの取り組みはマスコミでも度々紹介され、全国的にも注目されています。そして、今日まで院内感染や職員の感染者を出さない安心・安全な病院として、ここに初春を無事迎えることが出来ましたことを、ご指導・ご支援いただきました関係各位と全職員に心から感謝申し上げます。

当院の昨年を振り返ってみると、「転禍為福(禍を転じて福と為す)」と言う諺が思い浮かびました。コロナ「禍」を乗り越えるため、全職員のチーム力と信頼関係が醸成され、色々な困難にも屈さない強靱な結束力と言った「福」が与えられたと感じたからです。この諺は中国の説話集「戦国策」や歴史書である「史記」に出てくる四字熟語「転禍為福」で、その意とするところは「自分の身にふりかかった災難や失敗を上手く利用して、逆に自分の有利になるよう工夫すること」です。それが具現化されたものと感じました。そして、新年はその「福」を更に大きく育てる年となることを期待しています。

今年は学問の神様・菅原道真ゆかりの丑年、その年頭に当たり、学問の叡智でコロナ禍が克服され、また皆様にとりましても輝かしい一年となりますことを祈念申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院  
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

## 和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp

**和歌山ろうさい病院理念**

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

# 健康診断部の紹介

健康診断部長 若崎 久生

健康診断部では、人間ドックを中心とした総合的な健康診断を実施しており、受診者さまのご希望に合わせたオプションメニューを豊富にご用意しております。主なものとして、日帰りドックの基本コースにあなたが検査したい項目を自由に追加できる「マイセレクト人間ドック」、臓器や疾患に絞った「肝臓ドック」「心臓ドック」「脳ドック」「大腸ドック」「認知症ドック」などがあります。また和歌山市の制度による胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん検診などのがん検診や生活習慣病健診も行っています。

当部では、人間ドック・健診（検診）を受けられた後の健康管理をサポートしております。結果報告の到着後、検査結果についての説明をご希望される方には、医師による結果説明を実施しております。

また、健診結果において「精密検査が必要」または「治療が必要」と指摘された方には、当院看護師がお電話でご相談に応じさせていただきます。健康診断部は和歌山ろうさい病院に併設していますので、病気が発見された場合は速やかに当院で精密検査や治療を受けて頂くことが可能です。当院での診療を希望される方には、診療予約をお取りさせていただきますので、健診結果について気になることがございましたら、お気軽にお尋ねください。

和歌山ろうさい病院では、5月から新型コロナウイルスのPCR検査を導入し、検査当日に結果判定が可能となっています。当健診部においては、症状がない方には、ご希望があれば自費診療で新型コロナウイルスPCR検査をお引き受けしていますのでご利用ください。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、医療機関への受診を控えたりすることで病気の発見が遅れる例が増えているのではないかと懸念されています。当院では、感染予防に十分留意して検査、診療を継続しています。当部では、個人の方から企業健診まで、それぞれのニーズに合わせた健康診断を実施しておりますので皆様方、ご家族や従業員の方々の健康管理の一環としてご利用頂ければ幸いです。



## 地域連携によるシームレスな薬物療法管理

薬剤部長 松本 篤



2025年の地域包括ケアシステム構築に向けて病院薬剤師がどのような役割を果たすべきかを考えたとき、これからは地域と連携をしながら患者様の入退院から在宅療養までシームレスな薬物療法管理が必要となってきます。

私たち薬剤部はそれを目標に掲げて取り組んできました。入院時から退院後までシームレスに薬物療法を管理していくことを目的として、病棟業務を行う部門と外来業務を行う部門を統合して、薬物療法支援部門を設置しました。これによりお互いをカバーし合う仕組みができ情報共有と一体感が高まりました。

この部門の取り組みを紹介します。まず「入院時の服薬支援スクリーニング」ですが、早い時期にスクリーニングして多職種で情報共有する事で、服薬支援体制の準備がスムーズにできます。

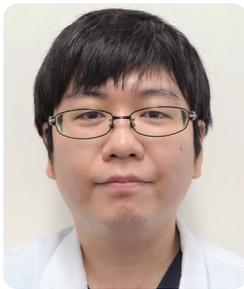
また転院時の「薬剤管理サマリー」で転院先施設に事前に薬剤情報を提供して情報共有する取り組みを全転院患者対象に実施していますが、新たに薬剤管理サマリーを受け取った施設から当院への「返書運用」を始めました。サマリーをどの程度活用できたか、あるいは情報の不足や問題点などを返信してもらうことで、情報を補足し改善することができます。返書運用を始めて、双方向の情報共有が可能となり、連携強化に役立っています。

次に強化した取り組みに「退院後の在宅訪問指導」があります。退院して自宅に戻った患者様に対し、退院後1週間を目途に御自宅を訪問。服薬状況や疼痛状況、副作用の有無、自己注射の確認などを行います。私たち病院薬剤師は一般的に退院後の患者様の状態については知る機会がありませんでしたが、在宅訪問することで自分たちが入院中に行った服薬指導や薬物治療が適切であったかを確認でき、その後の業務にも生きてきます。

さらに、退院後の「薬剤師外来における継続指導」を行うことで退院後低下しがちなアドヒアランスを維持し薬物療法の効果を確実にできます。一方、在宅での療養には地域の薬局薬剤師の存在が欠かせません。薬剤部では退院前カンファレンスに薬局薬剤師の参加を積極的に呼びかけています。その結果、最近では多くの薬局薬剤師が率先して参加されています。薬局薬剤師からのトレーニングレポートは月50～60枚にも上っています。病院薬剤師と薬局薬剤師との勉強会も定期的に開催しており、毎回100人近く参加して頂いています。

当院では薬剤部だけでなく、院長先生をはじめ各診療科の先生方も地域との連携に対する意識が非常に高く、私たち薬剤部の取り組みにも多大なるご協力を頂いております。地域の保険薬局や医療機関との連携を大事に育んできた結果、診療報酬面等でも評価されるようになり、方向性は間違っていないと今後の業務展開に自信を深めています。

# 令和3年1月新任医師紹介



つちや みつき  
土谷 充貴 先生

小児科医師

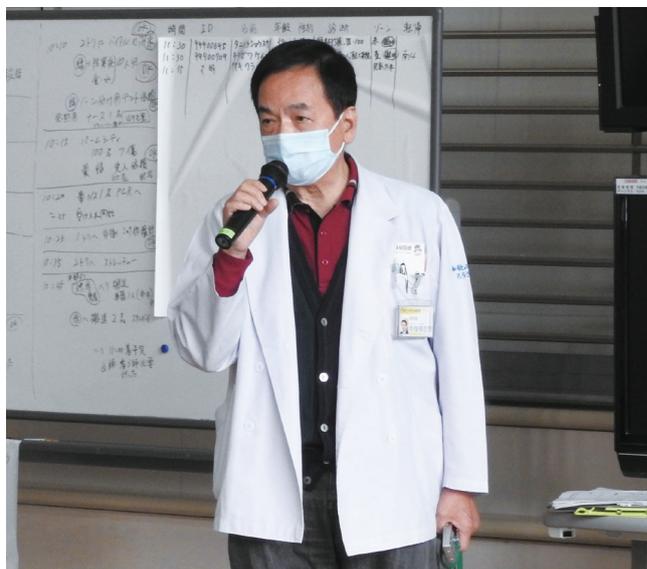
和歌山医大から異動になりました医師5年目の土谷と申します。子ども達の笑顔を守るように邁進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



## 災害医療実施訓練

令和2年11月7日(土)に災害医療実施訓練を行いました。昨年は近隣住民の皆さまや専門学校生の方に患者役としてご協力いただきましたが、今年は新型コロナウイルス流行のため職員のみでの実施となりました。新型コロナウイルスの流行が収束した際には、またご協力いただけましたら幸いです。

また、あいにくの空模様で翌週となりましたが、11月14日(土)に和歌山県防災ヘリコプターが当院上空まで航行し、災害時の離発着の確認を行いました。



# 「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

## 医療法人 雅会 みやび内科クリニック

診療科目 内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、ペインクリニック内科  
麻酔科

住 所 〒640-8402 和歌山県和歌山市野崎133-1

電 話 073-480-1233



院長 <sup>つじ</sup> <sup>まさひろ</sup> 辻 雅裕 先生



みやび内科クリニックは、和歌山市野崎にて約20年間診療を行ってきた「かとうクリニック」を2017年より引き継ぎ開院されました。

辻先生は内科全般（ペインクリニック内科を含む）を診療科目とされており、訪問診療にも力を入れておられます。患者様の話を親身に聞く事をモットーとされており、聞いた事はカルテに細かくまとめられています。

訪問診療の際には地域の薬剤師も同行し、患者様や家族など周りの方とよく話し合い、細かな診療をされています。また患者様に安心して頂けるよう、診察時間外にも民間企業と提携した「お留守番サービス」の提供をされ、地域医療に貢献されておられます。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

		月	火	水	木	金	土	日
みやび内科 クリニック 診療時間	午前 (9時～12時)	○	○	休	○	○	○	休
	午後 (16時～18時30分)	○	○	○	休	○	休	休

休診日:水曜午前・木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

# 和歌山ろうさい病院 (外来診療科担当医一覧表) 令和3年1月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	-
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	松本 怜佳	三長 敬昌	山本 昇平	
		⑦番	大伴 裕美子(午前) (腎臓内科)	南條 輝志男 【第2週休診】	-	-	-	
脳神経内科	A	⑪番	梶本 賢誠	(午前) 村上 圭秀	休診	梶本 賢誠	梶本 賢誠	-
⑫番	-	(午後) 神崎 和紀	村上 圭秀					
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休診	阪口 臨	(午前) 弘井 孝幸	休診	-
⑪番	-	(午後) 村上 圭秀						
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	綿 隆信	庄野 剛史	綿 隆信	当番医	-
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	原 猛	
		⑪番	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	
消化器内科	B	⑫番	与田 武徳	横山 英一郎	岩橋 優美	垣本 哲宏	内視鏡センター診 深津 和弘	-
		⑬番	玉井 秀幸 (肝臓内科)	岡村 順平 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	
		⑭番	博谷 玲	九鬼 新太郎 【新患診】	林 泰 【新患診】	林 泰 【新患診】	山本 康徳	
循環器内科	A	⑧番	当番医	-	当番医	九鬼 新太郎	当番医	火・木
		⑨番	上田 美奈	上田 美奈	高橋 朋香	小森 有紀	上田 美奈	
		⑩番	土谷 充貴	小森 有紀	土谷 充貴	高橋 朋香	小森 有紀	
小児科	C	特診⑨	小森 有紀	-	高橋 朋香	上田 美奈	【第1週目】 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】	-
		特診⑩	高橋 朋香	上田【予防接種】 乳幼児健診(1500~) 【第1・3・5週】土谷 【第2・4週】高橋	土谷 充貴	小森 有紀	高橋 朋香	
		心工 コー	-	-	-	1・3週 心工コー 根来 博之	-	
外水科	B	⑦番	山本 基	坂口 聡	岩橋 誠	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	当番医	清水 敦史	坂口 聡	福田 直城	清水 敦史	
		⑨番	-	-	-	緩和ケア・NST外来 坂口 聡	-	
		⑩番	-	-	-	ストーマ外来(予約制)	-	
整形外科	B	③番	中谷 如希	脊椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	籠谷 良平	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷 良平	山東 茂樹	野田 雄祐	山東 茂樹	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	中村 憲太	-	リウマチ・膠原病内科診 【第1・3・5週】 藤本 伸生 【第2・4週】 田中 克典	-	-	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 桑田 俊和	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	岡田 秀雄	火・木
		⑬番	岡田 秀雄	-	辻 栄作	-	林 宣秀	
		⑭番	小山 佳輝	当番医	小山 佳輝	当番医	辻 栄作	
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医		
呼吸器・乳腺外科	A	③番	休診	当番医 (呼吸器・乳腺外科)	玉置 剛司(午前) (乳腺外来)	玉置 剛司 (乳腺外来)	休診	月・水
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休診	下松 達哉	当番医	当番医	火
		②番	稻田 有亮		稻田 有亮	下松 達哉		
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	若宮 崇人	休診	鈴木 淳史	当番医	水・金
		②番	塔筋 央廣	塔筋 央廣		若宮 崇人		
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	当番医	(午前) 重根 光 (午後) 阿南 有紀	当番医	重根 光	火・木
		⑫番	矢本 希夫	助産外来(予約制)	矢本 希夫	助産外来(予約制)	当番医	
		⑭番	谷本 敏	当番医15診	竹中 由夏	谷本 敏	阿南 有紀	
眼科	D	⑤番	(午前) 坂東 肇 (午後) 芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳 (予約制)	(午前) 芦田 淳 第1週のみ (午後) 三村 治	月・木
		⑥番	-	二出川 弘樹	二出川 弘樹	二出川 弘樹 (予約制)	(午後) 二出川 弘樹	
		午後予約	-	検査(予約制)	検査(予約制)	検査(予約制)	第3週・コンタクト(予約)	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	小上 真史	休診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	火・水・金
		⑥番	横山 道明		福田 祐也	横山 道明	福田 祐也	
		⑦番	-		-	-	-	
リハビリテーション科	D	午後 予約	嚙下外来 小上 真史	松本 朋子	嚙下外来 小上 / 担当医	松本 朋子	嚙下外来 小上 真史	-
		1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子		
放射線科	D	1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	-
		2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健		
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 (予約制) A⑦番 D⑩番	-	第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美 第1週 漢方外来 松本 朋子	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-	-
専門外来	備診センター【予約制】	禁煙外来(1400~1430) 庄野 剛史	-	-	-	禁煙外来(1400~1430) 庄野 剛史 肥満外来(1500~1600) 中 啓吾	-	-

(注1)

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日・金曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時~16時です。(予約制)
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制)
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日曜日~金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号(451-3303)までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号(451-3181)を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
- 0.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

(注2)

セカンドオピニオン外来の詳細については、患者サポートセンター医療連携室(451-3181内線3128)までお問合せください。  
 ※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。  
 《診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》  
 【予約専用電話】 073-451-3186